



# 行人台エディブルガーデン通信 EDIBLE GARDEN

Vol.  
**2**

## 5/25 上映会&説明会レポート

### 映画

映画「エディブルシティ：都市を耕す」は、様々な社会背景のもと“食べられる景観づくり”を描いたドキュメント映画です。皆さん真剣な眼差しで、ときにはうなずきながら見ていました。行人台エディブルガーデンのヒントが得られたのではないのでしょうか？



### エディブル・ランドスケープと事業内容の説明

映画の解説と、エディブルランドスケープとは？を、事例や歴史などを交えながら、エディブルウェイ代表・江口よりお話ししました。また松戸市みどりと花の課からは、事業内容やスケジュールなどの説明がありました。

\*詳しくは裏面をご覧ください



### 座談会

参加者の皆さんはグループに分かれ、映画の感想や、参加のきっかけ、何をやってみたいかなど、和やかな雰囲気の中、これからの活動につながるたくさんの意見を交換しました。

映画のように、地域みんなで野菜を育てることは楽しそう！

これからのルールづくりも大事だね

野菜はどうやってできるのか？子どもが食について考えるきっかけになればいいよね！

花や野菜を育てることに興味があります！

毎日通る道で、食べられる景観づくりの話聞いて、協力したいと思いました

この活動で新たなコミュニティが形成できるといいですね！



### 次回の活動のご案内



#### 【事前申込制】エディブルウェイ現地見学ツアー

- 日時：令和7年7月5日(土) 9:30~12:00
- 集合場所：小金市民センター
- \*小金市民センターから現地までは往復 団体バスで移動します
- 参加費無料
- 定員30名 (要申込・先着順)

エディブルウェイの活動をご紹介します、松戸駅付近にある“まちのプランター”を見学します！

#### 【申込・お問合せ先】松戸市みどりと花の課

電話 または メールで ①参加者名 ②当日連絡のとれる電話番号をお伝えください  
◇電話番号:047-366-7378 ◇メール:mcmidori@city.matsudo.chiba.jp

## 事業計画

### みんなでアイデアを出し合ってつくりあげるエディブルガーデン

#### 完成イメージ



人とみどりがつながる場、地域住民の交流・地域コミュニティの場をつくることを目的に、北小金ハワイ通り沿道の行人台緑地を再整備する事業です。

今年度はエディブル・ランドスケープ（食べられる景観）について学びながら地域の皆さんと「準備とアイデアづくり」を行なっていきます。



#### エディブルガーデン活動イメージ



#### エディブル・ランドスケープ

#### 「食べられる景観」とは

エディブル（＝食べられる）、ランドスケープ（＝景観）は、果樹や野菜、ハーブなど、食べられる植物を使った景観づくりのことをいいます。もともとは、家庭菜園や庭づくりの中で発展したアイデアですが、近年は、街中で食べられる景観づくりをする事例が世界各地で増えてきています。街中の緑化にとどまらず、地域のつながりづくりや環境教育などに役立つことが報告されています。



#### シンボルツリーを生かした整備

行人台緑地でエディブルガーデン活動が行えるよう、令和7年10月頃より水道設置や耕耘等の工事が始まります。

ハワイ通りのシンボルであるシュロは伐採せずに残し、他にもバラ、ラベンダー、キンカンなども残し、草や低木は撤去して、土を耕す整備を行います。ワークショップでは地域の皆さんのアイデアを伺いながら新たなエディブルガーデンづくりの計画を立てていきます。



現状の樹木を活かす



#### 事業スケジュール

##### 令和7年度

5月

●5/25

上映会・説明会

6月

7月

●7/5

現地見学会

8月

9月

10月

●ガーデンプランづくり、管理計画づくりWS

工事(R7年10月～R8年3月)

11月

12月

1月

2月

3月

ハーブガーデンも素敵

こんなことができるかな？

どんな野菜を植える？

こんな花を育ててみたい

皆さんのアイデアをお聞かせ下さい

##### 令和8年度～

●4月 参加者のみさんと一緒に苗の植え付けを行います。

●令和7年度に皆さまと話し合った内容を元にR8年度から野菜、花を育てる活動やワークショップなどを展開します。



「行人台エディブルガーデン（仮称）」の活動は、北小金地区で進められている「北小金周辺都市再整備計画事業」の一環である「行人台緑地整備事業」として実施されます。松戸市みどりと花の課がこの事業の担当課となり、エディブルウェイプロジェクトを担う「生活と園藝舎」が活動をサポートします！



みどりははぐくむ  
明日のために

©Expo 2027